

# 2022 年度事業報告

一般社団法人京都府計量協会

## 【概要】

2022 年度は、i) 計量思想の普及と振興、ii) 計量検査関連事業、iii) 計量技術・知識向上のための研修会、講習会開催、iv) 部会活動推進事業の 4 事業を中心に実施した。

事業の大半を占める京都府、京都市の受託事業は、府・市の指導の下、計量法に基づき、適正かつ公正に検査を実施した。協会一般事業は、会員、府民、市民への計量啓発活動を中心に、各部会にて積極的な事業活動を展開する計画であったが、一昨年度、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催を見送った事業が多く、また、会議や研修会は多くがオンラインでの開催となった。

新型コロナウイルス感染症は 2020 年 1 月国内で感染者が確認されて以降、京都府では、2022 年 1 月 27 日からのまん延防止等重点措置は 3 月 21 日に解除されたが、2022 年夏の第 7 波以降オミクロン株が主流となった。冬の第 8 波以降、収束に向かい、2023 年 5 月 8 日に、新型コロナの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ「5 類」に移行された。

なお、当年度は、2021 年度（令和 3 年度）から 3 年間にわたる京都府指定定期検査機関、京都府指定計量証明検査機関として定期検査等を実施する 2 年度目となる。

## 【1】 計量思想の普及と振興

### 1. 京都府計量協会計量功労者表彰（協会理事長表彰）

2020 年度および 2021 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、表彰式を行わなかったが、2022 年度は、定時社員総会に引き続き、一般社団法人京都府計量協会「計量功労者表彰式」が行われた。長年にわたって計量事業に貢献された 16 名（内 6 名欠席）の方々に、黒田理事長から表彰状と記念品が授与された。



（敬称略、五十音順）

受彰者氏名	会員企業名	受彰者氏名	会員企業名
安部 義雄	(株)島津製作所	砂口 真佑	(株)マツモト
今西 美恵	(株)堀場製作所	瀬尾 操	(株)高島屋 洛西店
鶴飼 道明	うかい計量士事務所	嶽盛 公昭	(株)島津テクノリサーチ
大角 亜希	(株)高島屋 京都店	田原 久嗣	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸京都店
葛口 等	イシダアイテス(株)	樋口 圭一	(株) Super Energie Connection
澤田 淑子	関西紙料(株)	星澤 雄司	(株)堀場エステック
清水 隆介	イシダアイテス(株)	松島 康三	関西ガスメータ(株)
沈 建超	(株)イシダ	山本 輝	(株)堀場エステック

### 2. 京都府計量功労者表彰（京都府知事表彰）

2022 年 11 月 25 日(金)、京都ガーデンパレスにて「令和 4 年度 京都府中小企業関係定例表彰及び京都府計量功労者表彰式」が開催された。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出席者を少人数に抑え受彰者 40 名程の出席で行われ、



計量功労者表彰部門では、西脇隆俊京都府知事より当協会から次の3名の方に表彰状と記念品が授与された。

(敬称略、規程順)

受彰者氏名	所 属	表彰規程
伊藤 博永 今井 克浩	(株)伊藤商店 代表取締役社長 一般社団法人京都微生物研究所 企画戦略室 室長	第2条第1項1号 第2条第1項2号
安井 利幸	(株)堀場製作所 品質安全統括センター マイスター	第2条第1項2号

表彰授与式に引き続き、西脇知事より「令和元年10月に策定した京都府総合計画(京都夢実現プラン)の改定をすすめている。安心、温もり、夢実現の3つを柱にしたあたたかい京都をつくっていききたい。安心して暮らしていける京都、将来に夢や希望を持てるまち実現に向けて様々な施策を盛り込んでいくので、それぞれの分野でご活躍いただきたい」旨のご挨拶をされた。

### 3. 令和4年度 経済産業省大臣表彰・産業技術環境局長表彰

2022年11月1日(火)、ホテルインターコンチネンタル東京ベイにて経済産業省が主催する「計量記念日式典」が開催され、計量関係功労者7名に経済産業大臣表彰の授与および計量制度運営等貢献者18名に産業技術環境局長表彰の授与が行われた。



当協会代表理事の黒田晋一氏が(一社)日本計量振興協会より推薦され経済産業省大臣表彰を受彰され、当協会計量士部会運営委員の渡邊正廣氏が約50年に及ぶ功績により京都府知事より推薦され産業技術環境局長表彰を受彰され、同じく局長表彰を株式会社島津製作所の佐藤毅氏が受彰され、京都から3名が記念式典に出席し表彰状を授与された。

### 4. 一般社団法人日本計量振興協会第11回計量功労者表彰

2022年5月26日(木)、一般社団法人日本計量振興協会の定時総会当日に日本計量振興協会第11回計量功労者表彰式が行われ、当協会専務理事の林 稔氏ら31名に表彰状が授与された。



### 5. 京都府計量検定所共催「夏休み親子計量教室」

例年8月に京都府計量検定所と共催にて開催している「夏休み親子計量教室」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から過去2年開催が見送られたが、3年ぶりに2022年8月3日(水)~4日(木)の2日間(各日とも、午前と午後の2回)にわたり京都府計量検定所にて下記内容で開催された。小学生とその保護者を対象に7月1日から募集を行い、22組51名が参加された。



<内容>

- ・ 開会あいさつ(真野所長)
- ・ 所内見学(1階:はかり室・タクシー検査場、2階:基準器室、3階:体積計室)
- ・ はかり工作(手作りばねばかり)
- ・ クイズ
- ・ 閉会あいさつ(中山課長)

検定所内のタクシーメーター検査の見学、500kg 分銅や大型はかりの説明、各種はかりの操作体験などのあと、ばねばかりの工作や硬貨の重さを当てるクイズにチャレンジし、「楽しかった」と笑顔で帰路につかれた。

検定所の施設の見学、はかりなどの計量器の操作体験や工作を通じて楽しみながら子供たちが計量について興味を持って学んでもらい、保護者など大人にも計量への関心を高めてもらえる事業で、3年前は36組だった定員を今回はコロナ禍で参加者数を減らしての開催だったが、有意義な2日間だった。

## 6. 「あやべ消費生活展」ーブース展示ー

例年、京都府計量検定所は、各市で行われる消費者まつりに参加し、計量に関する展示ブースを開設している。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から過去2年開催が見送られたが、3年ぶりに「あやべ消費生活展」が2022年10月2日(日)に日東精工アリーナにて開催されることとなり、京都府計量検定所が出展され、当協会も協力参加した。



京都府計量検定所が行う計量器の検定・検査・立入調査などについて知ってもらい、暮らしが計量と密着し、暮らしの安定、向上に役立つ計量の普及、啓発事業で、計量関係のパネル展示、ガスメーター、水道メーターのカットモデル展示、計量法等に関するアンケート、重さ当てクイズが行われた。当ブースへの来場者は約350人であった。

## 7. 第14回定時社員総会の開催

2022年6月16日(木)、京都東急ホテルにて2022年度第14回定時社員総会を開催した。1月27日から始まった京都府まん延防止等重点措置は3月21日に解除されたが、京都府での1日の感染者数は数百名程度で推移している状況下、原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、少人数(30名)での開催となった。ご来賓として、京都府計量検定所所長 真野高宏様、京都市産業観光局 産業企画室室長 田中公太良様にご臨席賜り、ご祝辞をいただいた。

開会にあたり、黒田理事長から「新型コロナの関係で、昨年一昨年は、計量功労者表彰式、祝賀会・懇親会は自粛しました。今年度は計量功労者表彰式を執り行いますが、祝賀会・懇親会は自粛いたします」と挨拶され、その後、事務局から総会成立の報告、黒田理事長の議長選任、議事録署名人承認を経て、審議に入った。

- 第1号議案 2021年度事業報告
- 第2号議案 2021年度収支決算報告・監査報告
- 第3号議案 2022年度事業計画(案)
- 第4号議案 2022年度収支予算(案)
- 第5号議案 役員の一部改選(案)



第1号、第2号議案では、2021年度に実施した協会事業内容について事務局、各部長および監事から報告され異議なく承認された。第3号、第4号議案では、2022年度の事業計画案および予算案の説明がなされ承認された。第5号議案では、井田理事辞任に伴い、後任として千賀氏の理事就任案について提案がなされ承認された。

## 8. 京都府計量協会「年賀交歓会」

2023年1月12日(木) フォーチュンガーデン京都において「新年年賀交歓会」「計量標語優秀作表彰式」が開催され、ご来賓として、

京都府商工労働観光部 副部長 玉木利忠様、  
京都府計量検定所 所長 真野高宏様、  
京都市産業観光局 産業企画室長 田中公太良様、  
(一社)大阪府計量協会 理事長 藤田眞弘様、  
(一社)大阪府計量協会 理事兼事務局長 森下眞也様、



にご臨席賜り、新年の門出を祝って41名の方々が参加、黒田理事長の挨拶のあと、ご来賓のご祝辞をいただきました。

引き続き、2022年度計量標語優秀作表彰式を行った。優秀作は6点で、その功を称えて黒田理事長から賞状が授与された(4名出席、2名欠席)。

続いて、山田副理事長から新年を祝って乾杯のご発声があり、大臣表彰を受けられた黒田理事長はじめ知事表彰受表彰者のひとことなど、和やかで有意義な時間を過ごした。

## 9. 近畿計量大会(京都開催)

2022年11月18日(金)に2022年度(令和4年度)近畿計量大会がウェスティン都ホテル京都西館4F 瑞穂の間で開催された。近畿計量大会は2019年度に滋賀県にて開催され、2020年度は京都府での開催が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から1年延期、さらに2021年度も開催が見送られた。そしてむかえた2022年度に3年ぶりの近畿計量大会が8年ぶりに京都府で開催された。

平林明裕経済産業省計量行政室室長補佐はじめ14名のご来賓をお迎えし、約200名の計量関係者が集い、京都府計量協会からは、黒田晋一理事長以下44名が参加した。

当協会黒田晋一理事長(主催者を代表して)の開会挨拶に続き、ご来賓の平林明裕経済産業省計量行政室室長補佐、西脇隆俊京都府知事(玉木利忠京都府商工労働観光部副部長より代読)、門川大作京都市長のご祝辞をいただきました。

長年にわたって京都府の計量行政、計量業界に貢献された当協会所属の河原紀男氏、吉永憲弘氏、藤本浩波氏(ご欠席)に近畿計量協議会 藤田眞弘会長から感謝状が贈呈された。

記念講演は京の老舗シリーズとして次の3題。

- ① 『京の老舗の革新活動と地域社会』(龍谷大学経済学部 辻田素子教授)
- ② 『世の適社・適者を目指して<イシダの歴史と最近の動向について>』(全国自動はかり検定株式会社 代表取締役 山本浩之氏)
- ③ 『下水中のコロナをはかる～新たな測定対象と計測データの利活用』(株式会社島津テクノリサーチ 執行役員 環境事業部長 八十島誠氏)



記念講演終了後、次年度(2023年度)開催地兵庫県の一般社団法人兵庫県計量協会会長の川西勝三様からのご挨拶と続き、当協会の上田明広副理事長より閉会の挨拶をもって大会は閉会、約25分の休憩(移動)ののち、懇親会へと舞台を移した。

## 10. 「京都計量ニュース」の発行

2023年1月12日(木)「京都計量ニュース」第14号を発行した。当協会会員、他府県計量協会等関係者に配布した。



## 1.1. 計量に関する講習会、研修会の開催・・・【3】の項参照

## 1.2. ホームページによる事業活動のPRと情報開示の実施

ホームページを利用して当協会の紹介、事業告知や、定期検査日程の情報開示等、計量活動の啓発に努めた。また、会員名簿を掲載（掲載を希望された会員のみ）した。



## 【2】計量検査関連事業

### 1. 2022年度（令和4年度）京都府受託業務

令和3年度から3年間にわたる京都府指定定期検査機関、京都府指定計量証明検査として検査を実施する2年度目において実施した特定計量器定期検査業務量および検定補助業務実績量（検査個数）は次のとおりである。

業 務	対 象	令和4年度	令和3年度	令和2年度
(1) 検定に係る観測業務	タクシーメーター装置検査	7,400	7,362	7,512
	燃料油メーター	31	25	21
	質量計	16	25	18
(2) 基準器検査に係る観測業務	基準分銅	1,020	857	939
	基準タンク	14	20	8
	タクシーメーター装置検査用基準器	2	1	0
	その他(基準台手動はかり)	0	2	0
(3) 定期検査業務	はかり, 分銅・おもり	9,728	10,317	9,715
(4) 計量証明検査業務	質量計	8	23	5
(5) 実用基準分銅の質量調整・自主検査	分銅	2,400	2,391	2,477

### 2. 2022年度（令和4年度）京都市受託業務（事前調査業務）

定期検査に先立ち、市内対象ユーザーの現状（営業中・移転・休業・廃業）の調査を行った。訪問調査を含めて調査件数は、2,336件（令和3年度2,933件、令和2年度2,262件、令和元年度2,790件）であった。

### 3. 日本郵政グループの計量管理業務受託事業

2022年度も京都府内に所在する日本郵政グループ事業所の計量管理業務を（一社）日本計量振興協会（以下、「日計振」）から受託した。検査従事計量士は、日計振の検査資格を有する計量士8名である。6月から11月にかけて、府内にある郵便局、簡易局および旧集配センター合計245局に配置された特定計量器（はかり）の検査を実施し、日計振に報告した。特段の問題もなく検査は無事終了した。

### 4. 適正計量管理事業所の計量管理業務受託事業

計量管理業務委託契約を締結している適正計量管理事業所で、計量器の検査および管理業務を実施した。

## 5. 代検査事業

当該年度の定期検査未受検はかりの解消のために代検査を実施した。

## 6. コンプライアンスへの取り組み

平成 21 年（2009 年）の当協会発足時より、法令遵守を担保する観点からコンプライアンス委員会を設置し、理事会の運営に関する助言を行う立場で運営されている。

2022 年度は、2023 年 2 月 21 日（火）、京都府計量検定所にて、コンプライアンス委員 3 名および当協会理事長、副理事長 1 名、事務局 2 名の計 7 名で、2021 年 9 月から 2023 年 2 月までの運営状況について確認・意見交換等を行った。

協会の事業、状況等についての確認が行われ、また、2020 年 9 月のタクシー装置検査の事故以降の事故等の説明や計量士の年齢分布等の説明がなされ、意見交換・情報交換が行われ、助言をいただいた。

京都府計量検定所所長 真野高宏様にもご出席いただき、終了後、「昨今、行政機関においても著作権法に触れるような事例が報道され、問題がないと思っていることも、実は課題やリスクがあった。ということも起こりえるのではないか。そのような事が起こらないよう、十分留意しながら、業務を進めていく必要がある」とコメントをいただいた。

### 【3】計量技術・知識向上のための研修会、講習会

#### 1. 手動はかりの構造と検査のための研修会（2022 年 4 月 6 日(水)、4 月 20 日(水))

⇒【4】5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照

#### 2. 計量士部会例会（夏期 2022 年 5 月 11 日(水)、冬期 2023 年 1 月 12 日(木))

⇒【4】5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照

#### 3. 計量・計測業務担当者のための研修会（2022 年 6 月 30 日(木) Web 研修）

⇒【4】2. 部会活動推進事業（計量管理部会）の項参照

#### 4. 不確かさ京の会（2022 年 8 月 30 日(火)、2023 年 2 月 27 日(月) Web 研修）

⇒【4】5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照

#### 5. 主任計量者講習会（2022 年 9 月 5 日(金)、10 月 7 日(金)、2023 年 2 月 2 日(木))

⇒【4】3. 部会活動推進事業（計量証明部会）の項参照

#### 6. 中小企業向け測定基礎研修会（2022 年 9 月 5 日(月) Web 研修）

⇒日計振共催 【4】5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照

#### 7. 環境計量士交流会（2023 年 1 月 10 日(火))

⇒【4】4. 部会活動推進事業（環境計量証明部会）の項参照

#### 8. 共同実験総合討論会（2023 年 2 月 22 日(水))

⇒【4】4. 部会活動推進事業（環境計量証明部会）の項参照

### 【4】部会活動推進事業

#### 1. 計量器工業部会

##### (1) 講演会

2019 年度までは、4 月の計量器工業部会総会と同日に計量証明部会と共催で講演会を開催していたが、2021 年度は 2022 年 1 月 13 日(木)の計量士部会冬期例会の講演会を共催し、当部会から 5 名が参加。2022 年度は 2022 年 5 月 11 日(水)の計量士部会夏

期例会の講演会を共催し、当部会から 7 名が参加した（計量士部会の項参照）。また、2023 年 1 月 12 日(木)、フォーチュンガーデン京都にて計量士部会冬期例会講演会が開催され、当部会から 3 名が聴講した（計量士部会の項参照）。

(2) 「不確かさ京の会」講習会

計量士部会が提案した「不確かさ京の会」を当部会含む 4 つの部会が共催して発足し、2022 年 8 月 30 日(火)第 1 回講習会（基礎編 当部会会員企業 7 社から 45 名）、2023 年 2 月 27 日(月)第 2 回講習会（入門編 当部会会員企業 6 社から 35 名）が開催された（計量士部会の項参照）。

(3) 施設見学会

新型コロナウイルス感染症感染防止のため 2020 年度および 2021 年度の開催を見送ってきた施設見学会については、2022 年度も開催を見送った。

(4) 計量器工業部会総会の開催

協会総会と同日の 2022 年 6 月 16 日(木)に京都東急ホテルにて計量器工業部会総会を開催した。協会総会と同様、原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、少人数（6 名）での開催となった。上田明広部会長が議長となり下記の 4 議案について審議がなされ、4 議案すべて、異議なく承認された。

審議事項：

- 第 1 号議案 2021 年度計量器工業部会事業報告
- 第 2 号議案 2021 年度計量器工業部会収支決算報告
- 第 3 号議案 2022 年度計量器工業部会事業計画（案）
- 第 4 号議案 2022 年度計量器工業部会収支予算（案）



## 2. 計量管理部会

(1) 計量・計測業務担当者のための研修会（Web 研修）

2022 年 6 月 30 日(木)、Zoom を利用したセミナーを京都府計量検定所より受講者 58 名にライブ配信して開催した。主に適正計量管理事業所で計量・計測業務に携わっている実務担当者や新入社員を対象に計量管理の基礎知識の習得を目的に開催。

講師には、京都府計量検定所 専門幹 田野俊昭氏、当協会計量士部会の河原紀男氏、吉川勲氏を迎え、下記について研修した

- ・ 計量法の概要
- ・ 京都の計量の歴史と国際規格に対応する計量管理
- ・ 計量・計測の基本と精度（不確かさ）について



(2) 「不確かさ京の会」講習会

計量士部会が提案した「不確かさ京の会」を当部会含む 4 つの部会が共催して発足し、2022 年 8 月 30 日(火)第 1 回講習会（基礎編 当部会会員企業 6 社から 14 名）、2023 年 2 月 27 日(月)第 2 回講習会（入門編 当部会会員企業 4 社から 7 名）が開催された（計量士部会の項参照）。

(3) 2022 年度「計量標語」入選作

新型コロナウイルス感染症が終息しない状況だったが、2022 年度も計量管理部会主催にて「計量標語」事業を実施した。応募を自粛された事業者もあったが、会員 14 社から 166 点の応募があった。

2022年9月12日(月)、計量管理部役員会を開催し、京都府計量検定所所長 真野高宏様を迎え審査を行い、優秀作6点、佳作22点および審査員賞2点が選ばれた。

優秀作6点は、京都府によりステッカーが作成され、計量月間に合わせて府内の計量管理事業所に配布された。



計量標語 優秀作 (敬称略、順不同)

賞		標 語	作者	会員企業名
優秀作	製造等	あわてない あわてない ひと目盛り ひと目盛り	谷口 洋美	三洋化成工業(株)
		小さな目盛を大切に!! 大きな信頼つかみ取れ!!	田中 康博	ジャパンマリンユナイテッド(株)
		正しい計量 変わりゆく世界で 変わらぬ世界基準	神田 修吾	第一工業製薬(株)
	流通等	1g 軽いと思うな 想いんだ	原田 隼	(株)大丸松阪屋百貨店 大丸京都店
		量り売り 地球と自分に 適量を	川上 堯生	(株)高島屋 京都店
		気配りと 正しいはかりで 神対応	福井 美幸	(有)福井度量器

#### (4) 計量管理部役員会・総会の開催

2022年4月22日(金)、計量管理部役員会(Web)を実施し、計量管理部役員(案)、理事長表彰候補者、計量標語募集(案)、総会議案書(案)が承認された。

協会総会と同日の2022年6月16日(木)に京都東急ホテルにて計量管理部総会を開催した。原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、少人数(9名)での開催となった。山田洋一部会長が議長となり、下記議案について審議し、下記5議案はすべて異議なく承認された。

- 第1号議案 2021年度計量管理部事業報告
- 第2号議案 2021年度計量管理部収支決算報告
- 第3号議案 2022年度計量管理部事業計画(案)
- 第4号議案 2022年度計量管理部収支予算(案)
- 第5号議案 計量管理部役員の一部改選(案)



### 3. 計量証明部会

#### (1) かわら版の発行

2022年度は、41号を2022年7月に、42号を2023年1月に発行し、関係先に配布した。

#### (2) 2022年度主任計量者講習会

\*計量管理者として登録簿に記載されている方は、5年毎に主任計量者講習会を受講しなければ計量管理業務が行えませんので必ず受講してください。

第1回：2022年9月5日(金)に京都高等技術専門学校にて、12名(内、会員事業所4名)の受講者

第2回：2022年10月7日(金)に綾部市市民センターにて、3名(内、会員事業所2名)の受講者。今回より福知山市から綾部市に変更。

第3回：2023年2月2日(木)に京都高等技術専門学校にて、10名(内、会員事業所7名)の受講者





各会場とも、講師は、京都府計量検定所副主査 東良吉氏および当協会計量士部会の河原紀男氏にお願いした。

\* 2023 年度の予定は、第 1 回（9 月 8 日）、第 3 回（2024 年 2 月 6 日）は京都高等技術専門学校にて、第 2 回（10 月 17 日）は綾部市北部産業創造センターにて開催します。2023 年度の受講対象者がおられる事業所には、1 か月前に連絡します。

### (3) 計量管理者証

2018 年 9 月より 2023 年 2 月までに 95 名の計量管理者の方々に計量管理者証（管理者カード）を発行した。2023 年度中には 6 年目になることから全事業所に行きわたるよう引き続き受講を勧める。

### (4) 2022 年度理事会（3 回）

- ・ 第 1 回：2022 年 4 月 25 日(月)、「メルパルク京都」にて、当日の総会前に開催した。理事 5 名が出席し、第 55 回通常総会の議案書について協議し変更なく了承された。
- ・ 第 2 回：2022 年 9 月 7 日(水) に(株)山本清掃会議室にて開催し、知事表彰推薦等について協議した。
- ・ 第 3 回：2023 年 3 月 13 日（月）に(株)山本清掃会議室にて開催。総会の日程、報告事項の承認等。

### (5) 2022 年度 京都府計量証明事業協会 通常総会

第 55 回通常総会を、「メルパルク京都」にて 2022 年 4 月 25 日(月)午後 4 時から 10 名の参加で開催した。

開催にあたり山本会長が挨拶。協会会員事業所には前もって、総会議案書と出欠表を送り、38 社中 28 社より議案については会長一任の承認を頂いている事を事務局より報告。会長が議長となり事務局が説明した。

- 議題 第 1 号議案 2021 年度事業報告  
第 2 号議案 2021 年度収支決算及び監査報告  
第 3 号議案 剰余金処分（案）  
第 4 号議案 2022 年度事業計画（案）  
第 5 号議案 2022 年度収支予算（案）

以上 5 議案がすべて承認され、後日、総会議事録を協会員に送付した。

### (6) 京滋計量証明事業者合同役員会

昨年同様、今年度も開催できず、次年度滋賀県の開催予定となった。

### (7) 日本計量証明事業連合会関係

- ・ 通常総会：2022 年 5 月 20 日(金)に千葉県の成田ビューホテルで開催され山本会長が出席した。第 1～8 号議案すべて承認された（会員数は 1450）。
- ・ 理事会：2022 年 11 月 25 日(金)に理事会がハートンホテル京都にて事務局含む 36 名で開催され、事務局の村上氏が出席した。



## 4. 環境計量証明部会

2022 年度においても、新型コロナ禍の影響により当初計画していた行事の幾つかが開催できない 1 年となった。「環境計量士交流会」や恒例の行事である「親睦ソフトボール&バーベキュー大会」、「施設見学会」については 2022 年度の開催も見送った。一方、6

月の通常総会は3年ぶりに対面で開催することができた。さらに、例年実施している「共同実験」についても、滋賀県計量協会環境計量証明部会と共同で無事に実施することができた。また10月に、一般社団法人日本環境測定分析協会主催の「環境セミナー全国大会」が京都で開催された。

(1) 2022年度共同実験総合討論会

本年度も参加各機関の技術力向上並びに更なる品質保証に努めるべくテーマに沿った実験に取り組み、各検査法に関する諸課題について討論会を行った。



- ・ 開催：2023年2月22日(水)  
於ウェスティン都ホテル京都
- ・ 参加者：討論会 38名（対面参加；23名、Zoom参加；15名）（滋賀県含む）
- ・ 共同実験参加機関：16機関（京環協8機関、滋賀県単8機関）
- ・ 来賓：京都府中小企業技術センター 基盤技術課長 中西 望 様  
京都府計量検定所 指導課 主任 松尾 有加 様
- ・ 共同実験テーマ：水溶液中の全窒素(試料検液は2種類)
- ・ 交流会：共同実験参加機関から19名が参加して開催

(2) 環境計量士交流会

新年互礼会に併設して次のように開催した（通常総会時開催の環境計量士交流会は開催を見送った）。



- ・ 開催日：2023年1月10日(火)、於けいはんなプラザ
- ・ 出席者：来賓6名、交流会30名、懇親会31名
- ・ 来賓：京都府計量検定所 所長 真野 高宏 様  
京都府中小企業技術センター 基盤技術課長 中西 望 様  
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 主任研究員 平野 千恵 様  
京都府計量検定所 指導課 主任 松尾 有加 様  
京都府計量検定所 指導課 河村 眞也 様  
京都府計量協会 専務理事兼事務局長 林 稔 様
- ・ 講演1：「脱炭素社会の実現に向けて」  
講師：環境省 地域循環共生圏・脱炭素推進グループ 西田 雄士 様
- ・ 講演2：「京都府計量検定所からの連絡事項」  
講師：京都府計量検定所 指導課 主任 松尾 有加 様

(3) 不確かさ京の会

計量士部会が提案した「不確かさ京の会」を当部会含む4部会が共催して発足し、2022年8月30日(火)第1回講習会（基礎編 当部会会員企業7社から24名）、2023年2月27日(月)第2回講習会（入門編 当部会会員企業5社から13名）が開催された（計量士部会の項参照）。

(4) 2022年度施設見学会

例年、計量器工業部会と共催で開催している施設見学会については、新型コロナ禍のため今年度も見送った。

(5) 親睦ソフトボール・バーベキュー大会

例年、恒例となっている親睦ソフトボール&バーベキュー大会については、新型コロナ禍のため今年度も見送った。

## (6) 2022年度 京都府環境計量証明事業協会 通常総会

通常総会は、2022年6月1日(水)にルビノ京都堀川にて3年ぶりに対面開催した。

下記1～5号議案はすべて承認された。また、京都府環境計量証明事業功労者(4名)を表彰した。

### 議題

- 第1号議案 2021年度事業報告
- 第2号議案 2021年度収支決算及び監査報告
- 第3号議案 2022年度事業計画(案)
- 第4号議案 2022年度収支予算(案)
- 第5号議案 2022年度役員と担当部会(案)



## (7) 2022年度 第29回 日環協・環境セミナー全国大会 in 京都

一般社団法人日本環境測定分析協会が主催する環境セミナー全国大会が、本年は京都で開催された。初日は3つの特別講演「大気環境行政の動向について(環境省 水・大気環境局 太田志津子氏)」「生物多様性異変と新型コロナウイルス～求められる社会変容～(国立研究開発法人国立環境研究所 五箇公一氏)」「今を生きる(清水寺 大西英玄氏)」、懇親会、2日目は技術発表が行われ、京都府環境計量証明事業協会から押川美智子氏が2020、2021年度に実施した「共同実験」の成果について発表して優秀賞を受賞した。

開催日: 2022年10月6日(木)～7日(金)

会場: ホテルグランヴィア京都

主催: 一般社団法人日本環境測定分析協会  
一般社団法人日本環境測定分析協会 関西支部

開催協力: 京都府環境計量証明事業協会  
大阪環境測定分析事業者協会  
一般社団法人兵庫県計量協会 環境計量証明部会  
一般社団法人滋賀県計量協会 環境計量証明部会  
和歌山県環境測定分析事業者協会



## 5. 計量士部会

### (1) 計量思想普及事業

計量思想普及事業を推進するため下記の事業を実施した。

- i) 京都府の計量行政施策の事業に協力した。
    - ・「夏休み親子計量教室」(2022年8月3日(水)～4日(木))
    - ・「あやべ消費生活展」(2022年10月2日(日))
  - ii) 計量管理部会の標語募集事業を支援(2022年9月12日(月)選考委員会で優秀作・佳作が選ばれ優秀作は京都府に推薦された)。
- 1) 計量管理部会主催「計量・計測業務担当者のための研修会」の開催運営に協力し、当部会計量士が講師を務めた。(2022年6月30日(木)、計量管理部会の項参照)
  - 2) 日本計量振興協会と京都府計量協会共催の「中小企業向け測定基礎研修会」を計量士部会が主体で運営し、講師を務めた。

2022年9月5日(月)(Web会議、受講者1名)のみ開催。

内容: 計量・計測の基礎、測定の基礎知識と使い方、

ISO 9001における計量管理

(講師: 計量士部会 河原紀男氏、吉川勲氏、小林哲也氏)



## (2) 部会総会及び部会役員会

部会総会 1 回及び部会役員会 2 回開催し、事業計画・予算・運営実施事項の検討、協議を行った。

### 1) 2022 年度計量士部会定時総会開催 (2022 年 5 月 11 日(水))

Web 会議形式で出席 13 名、委任状 24 名、計 37 名

- ・ 2021 年度事業報告および決算報告
- ・ 2022 年度事業計画および予算



### 2) 2022 年度第 1 回役員会開催 (2022 年 8 月 24 日(水))

- ・ 冬期例会の日程・内容についての検討
- ・ 8/30 開催予定の「不確かさ京の会」の準備状況について
- ・ 機械式はかりの検査方法の実務研修について
- ・ その他

### 3) 2022 年度第 2 回役員会開催 (2023 年 3 月 22 日(水))

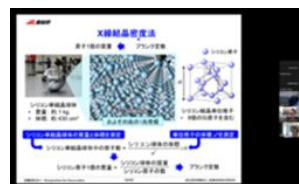
- ・ 2022 年度事業報告と決算案の検討
- ・ 2023 年度事業計画と予算案の検討
- ・ 部会総会議案書 (案) の検討
- ・ 夏期例会テーマ等の検討

## (3) 計量士部会例会

計量分野の動向や部会々員相互の技術等の情報交換と親睦を深めるため、例年、夏期例会 (定時部会総会と併催) および冬期例会を開催している。

### 1) 夏期例会 (2022 年 5 月 11 日(水) 部会総会と併催、出席部会員 18 名)

- ・ 来賓ご祝辞：京都府計量検定所所長 真野高宏様
- ・ 記念講演 (計量器工業部会共催)  
演題：「キログラムの新しい定義」  
講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所  
工学計測標準研究部門 質量標準研究グループ  
研究グループ長 倉本直樹氏
- ・ 報告、意見交換



### 2) 冬期例会 (2023 年 1 月 12 日(木) フォーチュンガーデン京都 4 階)

出席 19 名 (うち部会員 15 名)

- ・ 来賓ご祝辞：京都府計量検定所所長 真野高宏様
- ・ 会務報告と今後の予定の報告
- ・ 報告、意見交換
- ・ 記念講演 (他部会員 6 名も聴講)  
演題：「みんなに知って欲しい!!計量業務～奥の深さを感じて 3 年が過ぎました～」  
講師：長野県計量検定所 主事 田路和代氏



## (4) 講習会・勉強会

計量士の技術向上を図り、計量管理知識を深めるため、講習会・勉強会を開催、参加した。

### 1) 「手動はかりの構造と検査のための研修会」

指定期検査機関の検査業務に従事する計量士を対象に、2022 年 4 月 6 日(水)、4 月 20 日(水)に開催した (受講者 7 名)。

吉川勲部会長が講師となり、京都府計量検定所 1 階にある機械式はかりを用いて行いました。台手動はかりを分解して、それぞれの部品の役割と機能を説明、検査の際に役立つ知識を習得していただいた。





## 2) 「不確かさ京の会」講習会

当部会が提案した「不確かさ京の会」を当部会含む4つの部会が共催して発足し、2022年8月30日(火)に第1回講習会(基礎編 当部会11名含め94名)、2023年2月27日(月)に第2回講習会(入門編 当部会11名含め67名)を開催した。

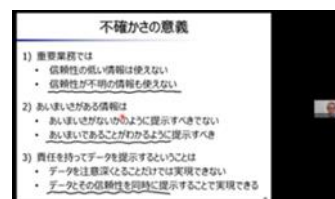
講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所 計量標準普及センター  
名誉リサーチャー 榎原研正氏

基礎編 ・不確かさの表現のガイド(GUM)

- ・3つのポイント
- ・統計解析ミニマム
- ・不確かさの評価方法

入門編 ・不確かさの評価の“小技・裏技”

実習(手尺による寸法測定と不確かさ評価)



## 3) 近畿計量協議会主催の講習会

2022年12月12日(月)、ホテルアウィーナ大阪で近畿計量協議会主催の講習会が開催された(参加222名、内、京都21名)

講習1：「計量器の規制と技術基準の成り立ちについて  
—自動はかりに関するトピックスを含めて—」  
国立研究開発法人産業技術総合研究所  
計量標準総合センター 計量標準普及センター  
法定計量管理室長 三倉伸介氏



講習2：「自動捕捉式はかりの指定検定機関について」  
大和製衡株式会社 大和グループ検定機関  
検定管理責任者 加門守人氏

## 4) (一社)日本計量振興協会主催の全国計量士大会

2023年3月17日(金) ウェスティン都ホテル京都にて開催(出席者124名)され、吉川部会長がコーディネータを務めた。

メインテーマ：「計量士の育成 —ベテラン計量士から若手へ—」

コーディネータ：(一社)京都府計量協会 副理事長 吉川勲氏

発表者

- ・「若手計量士の活動状況と今後の課題」  
(一社)秋田県計量協会 計量士 瀧田佳祐氏
- ・「女性計量士の活動状況と育成の課題」  
(一社)岡山県計量協会 計量士部会長 福田佳代氏
- ・「九州地区における若手計量士育成の特徴点と課題」  
(一社)福岡県計量協会 計量士 今泉喜樹氏



## 【5】社員(会員)数

		2023年 4月1日現在	入会	退会	2022年 4月1日現在
計量器工業部会		26	0	0	26
計量管理部会	事業所	37	1	0	36
	販売	74	0	3	77
計量証明部会		39	0	0	39
環境計量証明部会		16	0	0	16
計量士部会		50	4	3	49
計		242	5	6	243

## 【6】 2022 年度開催理事会

- (1) 第1回理事会（2022年5月23日(月) Web会議）
  - 1) 役員の一部改選（案）
  - 2) 2022年度理事長表彰者選考
  - 3) 2022年度総会議案書（案）
  - 4) 新規入会
  - 5) その他、報告連絡事項
- (2) 第2回理事会（2022年7月13日(水) Web会議）
  - 1) 令和4年度経済産業省表彰候補者選考
  - 2) 令和4年度京都府知事表彰候補者選考
  - 3) 令和4年近畿計量大会での近畿計量協議会会長感謝状候補者選考
  - 4) その他、報告連絡事項
- (3) 第3回理事会（2022年10月26日(水) Hybrid会議）
  - 1) 2022年度上期 事業報告と収支状況報告
  - 2) 給与改定（案）
  - 3) 協会表彰規程改定（案）
  - 4) 新規入会
  - 5) その他、報告連絡事項
- (4) 第4回理事会（2023年3月24日(水) Hybrid会議）
  - 1) 2022年度着地見込み・2023年度予算（案）
  - 2) 2023年度事業計画（案）
  - 3) 新規入会
  - 4) その他、報告連絡事項